



学校だより ～三力一心～

平 岩 小 中 学 校
校 長 室 通 信 No.23
平成28年12月22日

いつのまにか...

この通信は、不定期ですが、
月2回ほど発行します。

12月に入ったかと思っていたら、ついに2学期の終業の日を迎えてしまいました。年齢を重ねるごとに時間の経過が早くなったような気がします。

9月1日付けの学校だよりで書きましたが、2学期のテーマを「全力で 爽やかに」としておりました。多くの学校行事を実施する中で、子どもたちが力一杯取り組むことと、掃除や挨拶を頑張ることを期待したものでしたが、子どもたちは見事に期待に応えてくれたと思います。

中学部の職場体験学習に始まり、運動会、渚フェスティバル、ひまわりフェスティバル、修学旅行等々、様々な行事に子どもたちは全力で取り組んでくれました。その結果、子どもたちは確実に力をつけ、成長したと思います。

一人一人の詳細については、「あゆみ」に書かれていますので、学習の様子、生活の様子と併せて親子で今学期を振り返っていただきたいと思います。

3学期が年度の締めくくりとなりますが、子どもたちの成長がより確かなものなるよう引き続き頑張ります。皆様、新年もよろしくお願いいたします。

県表彰！ 全国大会出場！！

このところ、子どもたちの頑張りが結実し、各分野ですばらしい成績を収めています。

☆ 宮崎県人権ポスター（中学生の部）で、9年の川野裕佳さんの作品が優秀賞に選ばれ、県庁講堂で表彰されました。裕佳さんのポスターによって、人権啓発が促進され、社会全体の人権意識が高まることを願うばかりです。

☆ ものづくり競技大会「あなたのためのおべんとうコンクール」で全国大会に出場します。9年の田中那波さんと黒木美鈴さんのチームが、県で最優秀賞を獲得していたものですが、1月に東京で実技審査を受けることが決まりました。二人が考えた弁当もすばらしいのですが、何よりその包丁さばきは群を抜いているようです。全国大会でも実力を発揮してくれることを願っています。

学びを深めてpart 2

6年生に続き、8年生が2泊3日で修学旅行に行きました。空路大阪入りし、奈良、京都で学習しましたが、8年生のすばらしい態度には感心させられました。

集合時間を確実に守ること、ガイドさんの話を真剣に聞くこと、外国の方に果敢に英語でインタビューすること等々、見事でした。東大寺のガイドさんは、子どもたちの反応に対して、いたく感動していました。

通勤時間帯の電車の乗り継ぎも体験しましたが、全員が無事に目的地にたどり着くことができたのも、子どもたちの意識の表れだと評価しています。

元気に帰校できたことが何よりですが、子どもたちは、学校の教材だけでは得られない学びを獲得したのではないかと思います。

盛り上がりました(^_^)

14日（水）に恒例の長なわ大会がありました。全学年そろってのクラス対抗なので、体育館の中はエネルギーに満ちあふれていました。

5分間で何回跳べるかを競いました。結果は次の通りです。

【1～3年生の部優勝】3年生（347回）

【4～6年生の部優勝】5年生（521回）

【7～9年生の部優勝】8年生（336回）

優勝した学年には、佐保先生（スクールアシスタント）から寄贈していただいたトロフィーを授与しました。

参考までに、5年生は大会新記録での優勝です。大会後の記念撮影でも笑顔があふれていました。

保護者の方も応援に駆けつけていただきました。ありがとうございました。

長なわは奥が深く、「回し手」と「跳び手」の呼吸や、リズムを崩さないかけ声、気持ちを一つにすることなど、大事な要素がたくさんあります。すなわち、思いやりの心や助け合う心が重要なんですね。その点でも、5、6年生は群を抜いていました。

ちなみに、3年生の記録は中学部のどの学年よりも高く、日々の練習がいかにか実を結ぶかを示していると思いました。

この姿勢を勉強につないでほしいと密かに願う校長です。